



広報

西郷

8月1日

平成14年(2002)

毎月1日・発行

第380号



健康を見つめ直そう 総合検診

7月10日から27日まで、村内14ヶ所で行われました。

Main Contents

<主な内容>

- | | | |
|--------------------------------|---------------|-----|
| <input type="checkbox"/> はたち | 20歳を迎えた東北新幹線… | 2~3 |
| <input type="checkbox"/> 議会報告… | 4~5 | |

展とともに

二十歳を迎えた東北新幹線

地域発展の起爆剤として貢献

東北と首都圏を結ぶ東北新幹線が六月二十三日、開業二十周年を迎えました。

東北新幹線は、昭和五十七年、大宮から盛岡まで暫定で開通。三年後の六十年春には上野駅発着。現在は東京駅からの乗り入れで、東京・盛岡間は一本のレールで結ばれています。

この新幹線は、西郷村にとって、首都東京との輸送時間の短縮により、人的・文化的交流の拡大、企業誘致、観光客の増加等、地域開発の起爆剤として、大きな役割を担つてきました。



▲開業当時の新白河駅周辺

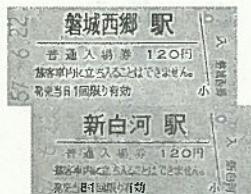
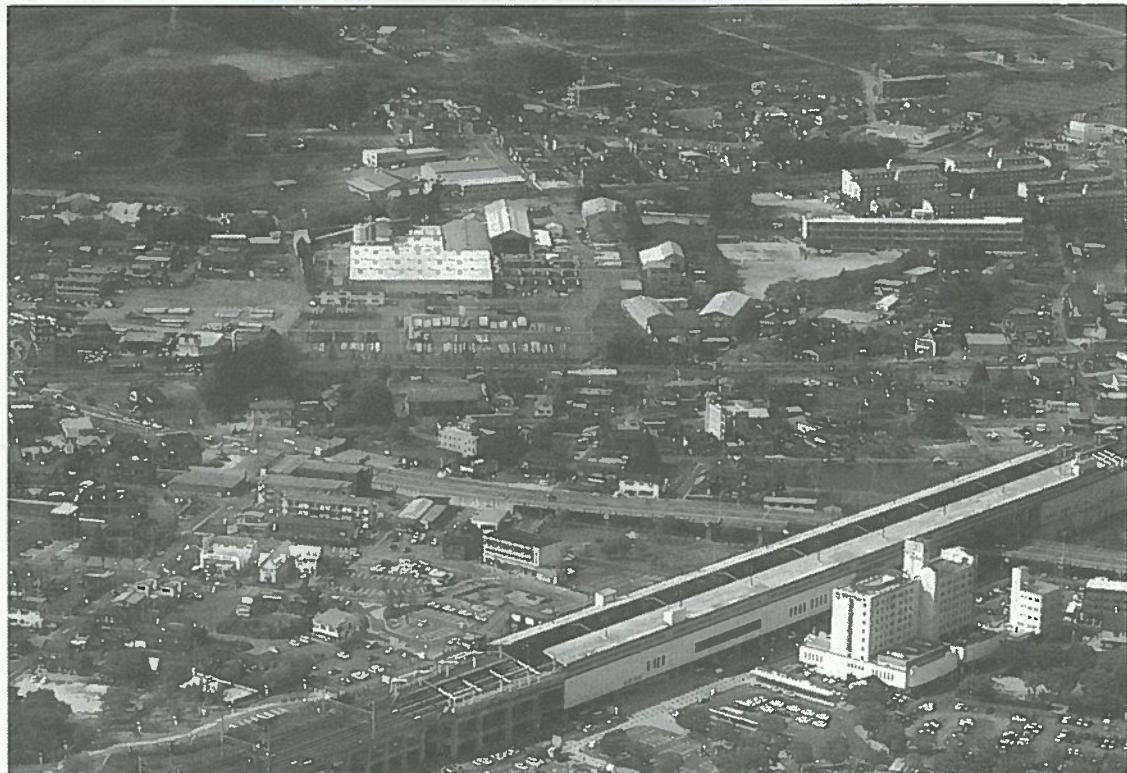


▲20数年前の磐城西郷駅

また先に開業していた東海道・山陽新幹線と比べ、雪や地震にも強く、線路や壁面に施された効果の高い防音装置など当時の最新技術を取り入れた世界最新の高速鉄道として誕生したのです。



西郷村の発



今年は、山形新幹線が十周年、秋田新幹線が五周年を迎える。便利で快適な旅を演じる新幹線でみちのく路を行なっていかがですか。

▲現在の新白河駅周辺

新白河駅高原口▶



新幹線で通勤しています

福島市在住 蓮沼敏郎

地域とともに

新白河駅長 渡辺淳一

この四月から白河勤務となり、新幹線で通勤して三ヶ月になります。特に早朝の列車は空いており、自分の空間を持つことができ、とても快適に過ごしています。

福島と白河とは八十キロもあるのに、時間では三十分。新幹線の速さと便利さに驚くばかりです。快適なだけに思ふこともあるくらいで

す。
年、秋田新幹線が五周年を迎えます。便利で快適な旅を演じる新幹線でみちのく路を行なっていかがですか。
親しまれ愛される駅づくりを目指してまいります。



この二十年、私どもは、「快

適で安心してご利用いただけれる鉄道」を目指してまいりました。これからも新白河駅

20年のあゆみ

昭和57年 6月23日 大宮～盛岡間が開業
新白河開業

60年 3月14日 上野～大宮間が開業

62年 4月 1日 JR東日本が誕生

平成 2年 6月23日 2階建てグリーン車が登場

3年 6月20日 東京駅開業

6年 7月15日 オール2階建て新幹線

「MAX」登場

9年10月 1日 「あおば」廃止

12月20日 「New MAX」デビュー

14年12月 1日 八戸開業予定

議会報告

十四議案が原案のとおり可決される

▽国民年金印紙購入基金の設置及び管理に関する条例を廃止する条例

▽西郷村議会委員会条例の一部改正

平成十四年第二回村議会定例会は、平成十四年六月十二日から二十日まで開かれ、条例の改正や平成十四年度補正予算など十四議案が審議され、いずれも原案どおり可決、承認されました。可決された主な議案の内容についてお知らせします。

可決、承認された議案

専決処分事項の承認

▽西郷村税条例の一部を改正する条例

正されたことに伴い、固定資産税の課税免除又は不均一課税に係る規定の整備を行うものです。

▽西郷村道路線の認定について

個人の県民税及び市町村民税について、所得割及び均等割の非課税額を引き上げるとともに、一定の特定口座に係る株式等の譲渡所得等について申告を不要とする措置を講じるための改正です。



▲村道に認定された羽太グリーンタウン街路（1～8号線）

固定資産税について、納税者が自分の土地又は家屋の価格と他の土地又は家屋の価格と比較できるよう縦覧制度の改正を行う等の措置を講じるための改正です。

租税特別措置法等が一部改

重複するため廃止するもので



▽西郷村議会会議規則の一部改正

補正予算

▽平成十四年度一般会計補正

▽国民年金保険料の徴収事務が平成十四年度分から社会保険事務局に移管されたため、国民年金印紙が廃止されることに伴い、条例を廃止しようとするとするものです。

▽道路特定財源の堅持に関する意見書の提出について

▽平成十三年度繰越明許費高齢者生活支援センター（仮称）新築工事請負契約について

▽平成十四年六月四日指名競争入札に付した平成十三年度繰越明許費高齢者生活支援センター（仮称）新築工事請負契約締結につき、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は、処分に関する条例の規定により、議会の議決を求めるものです。

地域住民の生活に密着した道路であり、村道として管理制度をする必要があるため、村道に認定しようとするものであります。

平成十四年六月四日指名競争入札に付した平成十三年度繰越明許費高齢者生活支援センター（仮称）新築工事請負契約締結につき、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は、処分に関する条例の規定により、議会の議決を求めるものです。

道路は豊かな生活の実現と、国土の均衡ある発展を図るために最も基本となる社会資本であり、地域間の交流や産業発展のために、市町村道から高規格幹線道に至る道路網の整備は極めて重要である。よって政府においては、地方の道路整備の重要性を深く認識し、道路特定財源制度を今後とも堅持していくことを強く要望するため、意見書を提出するものです。

▽西郷村課等設置条例の一部改正する条例が平成十四年五月一日から施行されたことに伴う改正です。

▽西郷村議会委員会条例の一部改正

歳入歳出予算の総額にそれぞれ六千七百

七十九万七千円を追加し、予算総額は六十三億一千八百九十九万七千円となりました。主なものは次のとおりです。

会計	補正額	総額
一般会計	67,797 千円	6,318,997 千円
国民健康保険特別会計	61,801 千円	1,232,051 千円
老人保健特別会計	28,585 千円	1,270,178 千円
介護保険事業特別会計	21,355 千円	704,698 千円
介護サービス事業特別会計	1,212 千円	81,911 千円

請願・陳情

六月定例会に提出された請願は四件、陳情は一件でした。各担当の常任委員会が審議の付託を受け審査した結果、次とおりとなりました。

採択となつた請願・陳情

▽一般林政予算の拡充を求める意見書提出の陳情書
国においては、今こそ森林を公共財・環境財と位置づけ、二十一世紀にふさわしい林政の推進に向け、必要な対策を講ずるよう強く要望する意見書の提出。

▽「准看護師から看護師への移行教育の早期実現」の意見書提出を求める請願書

有事関連三法案の内容を広く議論を経ずして国会で強行的に成立させることに反対す

ることを表明する意見書の提

い、看護師となるための移行教育が早期に実現されるよう強く要望する意見書の提出。

▽三十人以下学級を柱とする教職員定数改善の早期実現を求める請願書

三十人以下学級を展望した定数改善を早急に実施することを強く要望する意見書の提出。

▽義務教育費国庫負担制度の堅持と充実を求める請願書

国民の将来と国の未来のために、教育基本法第十条に沿って、教育諸条件を充実させることを強く要望する意見書の提出。

なお、任期は平成十四年七月二十日から平成十七年七月十九日までの三年間です。

また、この他に
▽有事法制三法案に反対する意見書の提出を求める請願書

・主な事業
・村道維持補修事業
・体育館費

三百六十二万三千円
千八百五十万円

西郷村農業委員会委員一般選挙

十五名の農業委員決まる

任期満了に伴う西郷村農業委員会委員（選挙により選出される委員）選挙が、七月七日村内の各投票所にて二十七年ぶりに行われ、即日開票の結果、次の方が当選されました。

農業委員の方々は、農業生産の増進・農業経営の合理化等、農業及び農業者の一般的利益の代表として活躍されます。

当日有権者数	男 1,089 人	女 945 人	合計 2,034 人
投票者数	914 人	788 人	1,702 人
投票率	83.93 %	83.39 %	83.68 %



西郷村農業委員当選者（平成 14 年 7 月 7 日執行）

氏名	住所	電話番号
鈴木 勝重	小田倉字山下 3 番地	25-2606
北島 民治	米字館岡 6 番地	25-1322
真船 義夫	真船字築場 2 番地 2	25-0078
陳野 定男	熊倉字折口原 783 番地	25-0850
金田 裕二	鶴生字横道 16 番地	25-0535
芳賀 弘栄	熊倉字四斗蒔 8 番地	25-0715
小山 實	長坂字長坂 111 番地	25-0897
相川 喜一	小田倉字豊城 75 番地	25-1258
尾股 清衛	長坂字赤渕 38 番地	25-3166
上田 秀人	真船字蒲日向 88 番地	25-1705
金山 吉宏	小田倉字馬場坂 48 番地 1	25-1088
太田 克弘	羽太字瀬戸原 106 番地	25-2693
白岩 学	羽太字虫笠 17 番地	25-1733
鈴木 恵三	羽太字新宿 35 番地 1	25-0758
高久 勇	熊倉字折口原 37 番地 55	25-0081

創造力溢れる作品を一堂に 第9回西郷村総合美術展開催される



第9回西郷村総合美術展が6月28日から30日までの三日間、文化センターで開催されました。今年は、絵画・書・工芸・彫刻・写真の各部門に昨年より20点以上多い196点の応募があり、いずれも力作ぞろいの作品が展示されました。美術展期間中は、たくさんの村民が鑑賞に訪れ、個性溢れる作品に見入っていました。

なお、入賞者に対する表彰式は、美術展最終日の30日に行われました。



工芸・ランプ陣笠 鈴木二三男（上野原）
【村長賞】

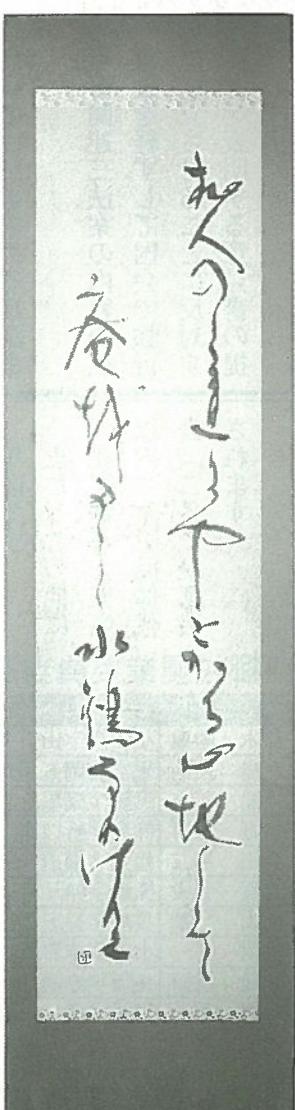
書・仙人の栗原ユメ（上野原）
【村長賞】

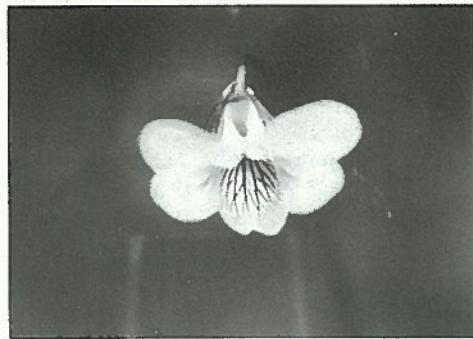


絵画・成願成就 坂内俊介（白河市）
【議長賞】



写真・祈 阿部邦雄（白河市）
【議長賞】





写真・ツボスミレ 白岩喜七郎（虫笠）
【教育長賞】



書・かな文字 小室 ふさ（追原）
【教育長賞】



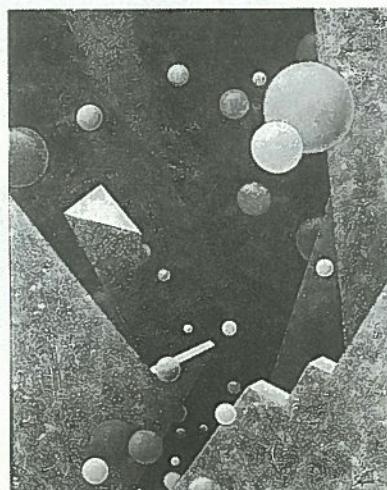
工芸・火鉢付座卓 新井 十郎（上上野原）
【教育長賞】



工芸・磐梯山麓の春 鈴木 利子（大平）
【教育長賞】



工芸・花器 寺田 利明（原中）
【福島民報社賞】



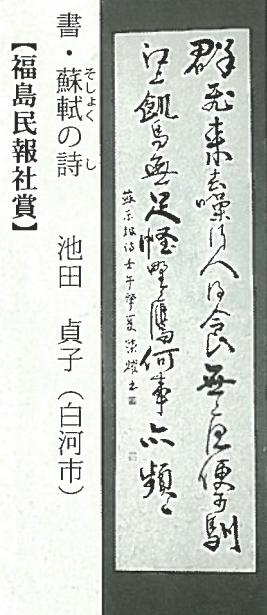
絵画・宙の記憶 相良 直哉（西原）
【教育長賞】



絵画・鉄泉 佐藤 昭江（芝原）
【福島民友新聞社賞】



写真・夜明け 金沢 富江（大信村）
【福島民友新聞社賞】



書・蘇軾の詩
池田 貞子（白河市）

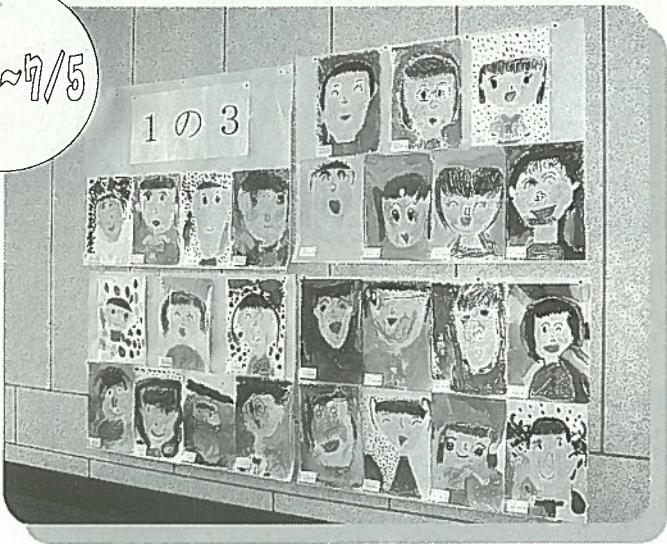
おかあさんに、てるかな

県南地区商工会青年部主催の「家族にがおえ展」が6月21日から7月5日まで商工会館で開催されました。

このにがおえ展は、県南地区11町村の小学1・2年生を対象に家族のにがおえを募集したものです。

村内の小学校からは222名の応募があり、個性豊かなお父さん、やさしさあふれるお母さんのにがおえが展示されていました。

6/21~7/5



がんばって！

甲子の里希望の家と鮫川たんぽぽの家合同の親子運動会が開催されました。

開会式では、白組の石井重代君と紅組の橋本徹君が選手宣誓を行い競技に入りました。

今年は逃げ回る父兄の背中の籠に玉を入れる「入れるが勝ち」や、車椅子による「甲子の里グランプリ」などが行われました。また、あんぱんを口でくわえる「おいしものみ～つけた」では、なかなか思うようにいかず悪戦苦闘する選手たちに、参加者たちから盛んな声援が送られていました。

6/29

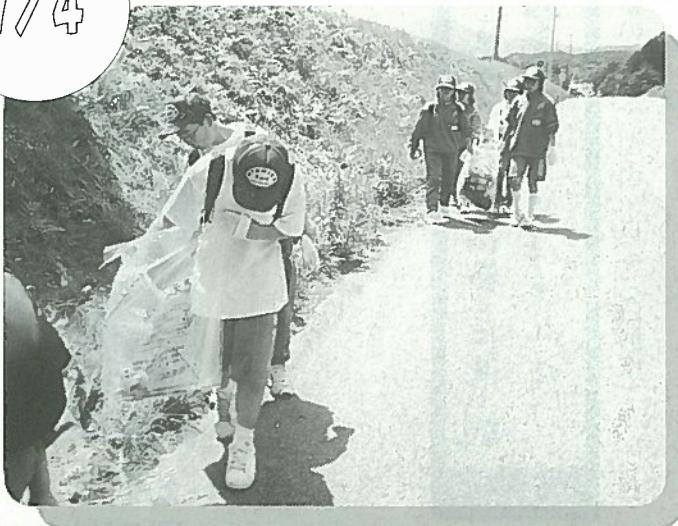


根気強くなりました

西郷二中では、総合的な学習の一環として自然を体感する環境体験学習を実施しました。

全校生徒は、30度を超す猛暑の中、ゴミ袋を手にスタートし、空き缶やペットボトルなどを拾い甲子高原を目指し、汗だくになりながら坂道を歩きました。太陽の国からキヨロロン村まで往復18キロ、7時間にもおよぶウォーキングで、「疲れた」と痛い足をひきずる生徒もいましたが、「また、挑戦したい」という元気な声もあがっていました。

7/4



7/5



わくわく集会

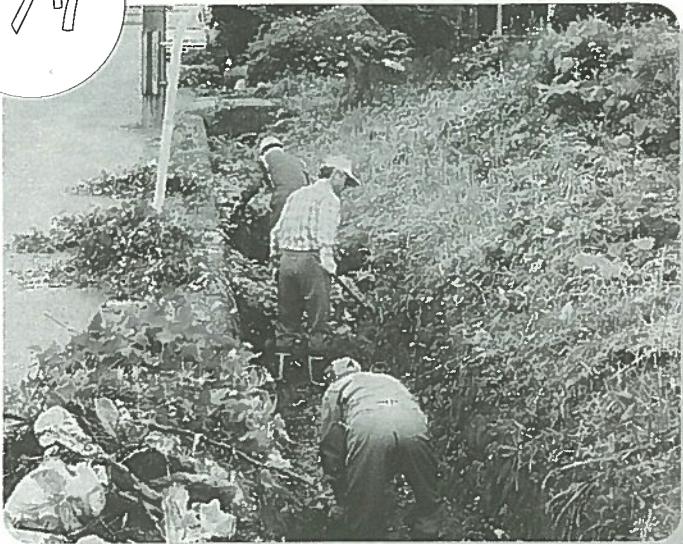
今年で6回目となる羽太小学校と、県立西郷養護学校との学校間交流会が羽太小で開催されました。

この交流はやさしさと、おもいやりのある子供をそだてるため毎年実施しています。

今回の交流では、ダンスや歌、オリエンテリングなどの活動が行われ、はじめ戸惑っていた子供たちも、時間が経つとともに表情がなごみ、少しづつ心を通わすことができたようです。

この交流会をとおし、「ふれあいの心と助け合う心を養い、貴重な体験ができました。」という声が聞かれました。

7/7



見違える程きれいに

今年で27回目を迎えた村民総ぐるみ一斎清掃が、村内各地区で展開されました。

参加者は朝早くから道路や河川の草刈りや側溝の土砂上げ、空き缶・空きビンなど不法投棄されたゴミを、汗だくになりながら回収していました。

今回も各団体の協力を得ながら、各地区から集められたゴミを、ボランティア袋に入れ羽太埋立地、白河クリーンセンターにそれぞれ搬入しました。

参加されました皆さん、早朝よりお疲れさまでした。

7/14



安全な登山のために

登山道の安全確保を目的に、消防団、山岳会、消防署、自然の家から総勢60名が参加し、那須甲子連峰の登山道刈り払い作業が行われました。

奥甲子の大黒屋から三本槍に至るまでのメインルートを中心に、5つの班に分かれ、沿道の熊笹や風倒木などを草刈機、ナタで刈り払いました。夏から秋にかけて訪れる入山者が安心して訪れるができるようになりました。

第31回村民登山大会参加者募集

- 日 時 平成14年9月23日(月)秋分の日
- 場 所 安達太良山 ※小雨決行
- 参 加 費 2,000円(中学生以下は1,000円)
※中止した場合を除き返却いたしません。
※参加費の中には入浴料は含まれていません。
- 日 程
6:30 受付(文化センター)
7:00 開会式
7:30 出発(専用バス)
9:30 登山開始 奥岳・山麓駅⇒山頂駅⇒五葉松平⇒仙女平分岐⇒安達太良山(昼食11:00予定)
⇒峰ノ辻⇒天狗の庭⇒勢至平⇒奥岳・山麓駅(14:00予定)
17:00 文化センター着

※ 当日の状況により若干コースを変更する場合があります。時間は目安です。

※ 登山終了後入浴予定です。(約1時間)

- 参加資格 小学3年生以上の村民又は村に職を有する方で体力に自信のある方

※ 通院中の方及び心臓疾患等をお持ちの方はご遠慮ください。

- 携 帯 品 昼食、雨具、帽子、手袋、水筒、着替え、防寒着、ビニール袋(ゴミは持ち帰り)

- 服 装 登山にふさわしい服装でご参加ください。

- 申込方法 8月19日(月)から9月6日(金)まで、参加費を添えて、文化センターまでお申込みください。

(定員50名になり次第締め切ります。)

- お問合せ 生涯学習課 体育振興係

☎ 25-2755

第7回 あぶくま水の郷スポーツ大会

- 日 時 予選: 各開催種目別に順次行います。
開会式: 平成14年10月6日(日)
午前9:00 西郷村民体育館
決勝: 開会式終了後各会場
- 参加資格 申込締切当日の現住所が村内であること。
団体戦は1人1種目、個人選は複数種目参加できます。
- チーム編成 団体戦は、大会の行政区単位1チーム、個人戦は現住所の行政区参加となります。
- 開催種目 団体戦: 軟式野球、ソフトボール、ソフトテニス、

バレーボール、バドミントン、ゲートボール、ゴルフ、卓球、グラウンドゴルフ、バスケットボール、ボーリング、スポーツ少年団(ソフトボール、ミニバスケットボール)

個人戦: 剣道、柔道、村民水泳大会、村民スキー・スノーボード大会

- 参加申込

団体戦: 所定の種目別申込書により8月23日(金)までに生涯学習課体育振興係に提出してください。

個人戦: 各大会要項による。

- お問合せ

生涯学習課 体育振興係

☎ 25-2755 FAX25-7376

第12回 西の郷ロードレース大会

- 日 時 平成14年10月27日(日)雨天決行
受付 午前7時45分~午前8時30分
アトラクション 午前8時30分~
開会式 午前9時00分~
開会式終了後競技開始
- 主会場 西郷村民野球場周辺(☎ 25-5935)
- 参加料 親子……2,500円 一般……2,000円
高校生……1,000円 中学生……700円
小学生……500円
- 申込方法

文化センターに備え付けの申込用紙に、必要事項を記入の上、参加料を添えてお近くの郵便局よりお申込みください。

※ 全国のコンビニから入金できるC-RUNTESもご利用になれます。詳しくは月刊「ランナーズ」をご覧ください。

- 申込締切

平成14年9月20日(金)

- お問合せ先

生涯学習課 体育振興係内

西の郷ロードレース大会実行委員会事務局

☎ 25-2755・25-2371 FAX25-7376

INFORMATION

訪問介護員養成研修受講者募集

◆日 時 10月11日(金)～12月3日(火)予定
24日間 130時間

◆会 場 白河市社会福祉協議会
白河地域職業訓練センター

◆受講資格と人数

一般：55歳～65歳未満 10名
シルバー会員：58歳～65歳未満 10名

■お問合せ

(株)白河・西郷広域シルバー人材センター事務局
☎ 22-9128 担当：奥村
8月30日まで受付(定員になり次第〆切)

平成14年度 白河地方就職ガイダンス

- 主 催 県南地域地場産業振興対策協議会
- 共 催 白河公共職業安定所
- 対 象 大学・短期大学・高専・専門学校等を平成15年3月(来春)に卒業予定の学生
- 日 時 平成14年8月21日(水)
午後2時～4時頃
- 場 所 ホテルサンルート白河(新白河駅前)
- その他の 入場は無料ですが、事前に申込が必要です
- お申込み・お問合せ
県南地域地場産業振興対策協議会事務局
☎ 22-1145

東北電力からのお願い 電力会社社員を装った料金詐取や 家族調査にご注意願います。

県内において、東北電力の集金員を装い、電気料金をだまし取ったり、社員と偽って家族調査などを行う被害が相次いで発生しております。

当社社員及び検針員・集金員は、従業員証など身分を証明できるものを携行しております。

また、当社では、その月の検針結果などから確認が必要と思われる場合には、訪問や電話などで「電気使用量の確認」を行う場合はございますが、「家族構成」などを調査することはございませんのでご注意願います。

■お問合せ 東北電力(株)白河営業所 ☎ 23-3131

健康体操教室のお知らせ

「最近体力が落ちてきた…」「運動不足?」と感じていませんか? また「健康のために何かやりたい!」と思っている方、ぜひ『健康体操教室』に参加してみませんか?

年齢、体力に関係なく、どなたでも参加できます。一緒に快い汗を流してみませんか?

●日 時 第1回 8月19日(月)
午後1時30分～3時 <全9回>

●場 所 保健福祉センター

●服 装 運動のできる服装

●持つくる物

運動のできる上履き

3B体操器具(持っている方)

■お申込み・お問合せ

保健福祉センター内 健康推進課 保健係
☎ 25-3910

グリーン購入推進キャンペーン参加店募集

環境にやさしい商品などを優先的に購入する「グリーン購入」を推進するため、今年度から、10月を「グリーン購入推進月間」と定め、県と共に協力で推進キャンペーンを実施します。

キャンペーンへの参加店を募集していますので、奮ってご応募ください。参加店には、参加を示すポスターを配布するとともに、参加店一覧として、キャンペーン推進パンフレットに掲載します。

- 対 象 環境にやさしい商品のPRや販売を行うお店
- 募集期間 8月30日(金)まで
- 応募用紙 県南地方振興局商工県民部にあります。
- 応募先 県庁環境政策室循環型社会推進グループ
- お問合せ 県庁環境政策室循環型社会推進グループ
☎ 024-521-7813

または県南地方振興局商工県民部まで

※「グリーン購入」とは、商品やサービスを購入する際に必要性をよく考え、価格や品質だけでなく、環境への負荷ができるだけ小さいもの(環境にやさしい商品など)を優先的に購入することです。

—今月の納税—

村県民税、国民健康保険税、介護保険料 (第2期)

9月2日(月)までにお納めください。

～納税は便利な口座振替で～

8月の行事予定表

ひにち	行 事	
8/1 (木)	パパとママの子育て講座 (保健福祉センター 9:30)	
2 (金)		
3 (土)	バスケットボール	
4 (日)	村民水泳大会 (村民プール 9:00) フェスティバル (村民体育館、熊倉小、西二中 9:00)	
5 (月)		
6 (火)		
7 (水)	6～7ヶ月児健康診断 (保健福祉センター 9:30)	
8 (木)	母子手帳交付、健康相談、3才児健康診査 (保健福祉センター 13:00)	
9 (金)		
10 (土)		
11 (日)		
12 (月)		
13 (火)		
14 (水)		
15 (木)		
16 (金)		
17 (土)	24時間テレビ	
18 (日)	西白河ふれあいフェスタ (お城山公園 10:00～21:00)	中学生海外派遣事業 (中国天津市薊県)
19 (月)		
20 (火)		
21 (水)		
22 (木)	母子手帳交付、健康相談 (保健福祉センター 13:00)	
23 (金)	1才6ヶ月児健康診査 (保健福祉センター 13:00)	
24 (土)		
25 (日)		
26 (月)	第2学期始業式 (村内各小中学校)	
27 (火)		
28 (水)		
29 (木)		
30 (金)		
31 (土)	少年の主張大会 (9:30 文化センター大研修室)	

うつくしま農林水産ファンクラブ

会員募集のお知らせ

全国第3位の広大な県土を持つ福島県では、「もも」や「きゅうり」などの青果物をはじめとし、多彩で豊富な農林水産物が生産され、全国へ向かって供給されています。

そこで、これらの“新鮮・安全・安心”な県産農林水産物をはじめ、古くから地域に伝わる伝統料理や次世代に伝えるべき食文化を見つめ直すことにより、「ふるさとふくしま」のすばらしさを実感し、広く周囲の方々へPRしていただくボランティアの組織として『うつくしま農林水産ファンクラブ』を設立いたします。

◆ファン（会員）の登録期間

平成14～15年度の2年間とします。

ただし、登録期間中の任意退会は可能です。

◆応募資格等 県内にお住まい・お勤め（通学も含む）の18歳以上（家族の応募も含む）で、「食」や「農林水産業」にご関心やご興味をお持ちの方

◆活動内容

- 「会員証」の発行及び年数回の食や農林水産業に関する情報誌「うつくしま農林水産ファンクラブ通信（仮称）」などのダイレクトメールによる送付
- ファンからの「はがき」等による定期的（年2回予定）な返信メール
- 各地方における生産者や関係者との交流会など、各種イベントへの参加
- その他、「食」と「農」に関する様々な活動

◆募集人数 1,000名（ファミリー会員含む）

◆募集期間 8月末日（予定）

■お問合せ 県南農林事務所（地域農林企画室）☎ 23-1577
農政課 ☎ 25-1116

歯科医師会休日当番日

8. 4	まるやま歯科医院	(白河市) ☎ 23-9146
8.11	水野谷歯科医院	(中島村) ☎ 52-3933
8.13	三森歯科医院	(白河市) ☎ 23-2401
8.14	本柳歯科医院	(泉崎村) ☎ 53-5030
8.15	山本歯科医院	(白河市) ☎ 24-2888
8.18	よしなり歯科医院	(白河市) ☎ 24-3020
8.25	白河歯科クリニック	(白河市) ☎ 22-7133
9. 1	和田歯科医院	(矢吹町) ☎ 44-4180

○西郷村社会福祉協議会に寄された方々をご紹介します。
 ▼芳賀信義さん【上野原】
 (六月二十四日、社会福祉事業のため)
 の遺志として
 ▼高木清丸さん【黒川】
 (七月一日、故高木ミサ氏
 六、〇五〇円
 一〇、〇〇〇円

ありがとうございました。

にしごう歌謡クラブ

ナーカル
招入(15)



▲やまぶき荘への慰問時の写真



新入会者歓迎します。
(橋本節子・記)

○代表者 橋本 節子 82年5月1日
○活動日 毎月三回水曜日 午後一時三〇分～三時三〇分
○場所 西郷村文化センター
大空龍太郎先生のご指導のもと、会員十七名が楽しくカラオケを学び交流を深めています。
年間行事として、西郷村芸能発表会や大空歌謡連合会合同発表会へ参加しています。また、今年で七回目を数える「やまぶき荘」への慰問では、大空先生をはじめ会員一同、お年寄りの方々とのふれあいを大事に心震える程の感動を受けました。

お達者さん登場 ⑧

◇プロフィール

☆川井田れいさん

☆大正元年12月8日生（89歳）

☆小田倉字大平376番地7

☆趣味 「刺繡」、「習字」
「花壇作り」



◇思い出

金婚式を祝い、子供たちが神奈川県の三浦半島への旅行をプレゼントしてくれたことです。とても楽しい思い出になりました。



▲スウェーデン刺繡

◇健康の秘訣

身のまわりのことは全て自分でし、規則正しい生活を送っています。

また、常に体を動かし、日課として、毎日1時間ほど散歩を楽しんでいます。
「気分がスッキリしますよ」



金婚式を記念し家族一同で記念写真

誌上天然色作品展

（村内の小・中学校の児童や生徒のみなさんの作品を紹介しています。）

立体「竹の子」



川谷中学校一年
猪狩陽子



美術担任の円谷美奈子先生から一言

詩「風」



川谷中学校二年
佐藤ちひろ

穏やかで、暖かく
心の中を包む
春色の風

激しく、力強く
心の中を走る
夏色の風

淋しげにでも優しく
心の中を巡る
秋色の風

鋭くでも緩やかに
心の中を摺り抜ける
冬色の風

風
季節の調べ

ああ
また
風がふいた

国語担任の佐藤由紀子先生から一言

書「すみれ草」



川谷中学校一年
滝口薰

一年
れす
滝口
草み

国語担任の佐藤由紀子先生から一言

陽子さんが楽しみながらつくった作品は、
ほのぼのとした気分にさせてくれます。そんな
陽子さんの「竹の子」が私は大好きです。

「風」を季節の色で表し、短い言葉でその特徴をよくつかんでいます。まるで心の中に風が吹いているようです。

力強さとはらいの繊細さがよくかみ合つた、バランスのよい作品です。迷いのない筆使いでとても気持ちがいいです。